



▲水深45cmの流水路での歩行体験

参加した宮澤由美子さんは、「テレビで観るのと実際に体験するのは大違い。立っているのが

実際に水害が起きたら：台風が直撃したら：皆さんはどんな行動をとれますか？ 四季防災館はそれらを疑似体験できる施設です。氾濫した川に見立てた流水路を実際に歩いてみる流水歩行体験や、風速30mと150mmの降水を体感する暴風雨体験、消火体験などを行いました。

松本では30年以内に巨大地震が60～70%の確率で発生すると予測されています。近年では豪雨の多発により、女鳥羽川の氾濫も心配されます。忘れた頃に必ずやって来る災害に備えるべく、東部地区での取り組みをご紹介します。

もしもは必ずやって来る 防災について 考えてみませんか



富山四季防災館視察研修

東部地区防災部・日赤奉仕団主催で視察研修が10月8日（水）に開催されました。一般参加も含め19名が参加、富山四季防災館を訪問し、防災の体験研修を実施しました。



▲暴風雨を疑似体験。ゴーグル、フードも飛ばされそうです

東部複合施設防災訓練

10月30日（木）には、東部複合施設（公民館・福祉ひろば・デイサービス）防災訓練が実施され36名が参加しました。丸の内消防署員の指導のもと、火災を想定した避難訓練や消火訓練、救命講習、炊出し訓練が行われました。

消火訓練では、参加者たちは火に見立てた的に向かって消火器を噴射し、消火活動を体験しました。救命講習では、AEDの使い方や、救命処置に必要な技術等を学びました。怪我人や病人を運ぶ徒手搬送訓練では、毛布に



▲救命講習の様子 AEDの使い方や怪我人の搬送の仕方など、万が一に備えた様々な訓練を実施しました



横たわった怪我人役を吊り上げて実際に運ぶ体験をしました。炊出し訓練では、日赤奉仕団の皆さんが、災害時でも対応できるパッククッキングで作るソース焼きそばを調理・提供し、参加者全員で試食をしました。バッククッキングは、耐熱性の

これからの防災の取り組み

東部地区の皆さんに防災意識を高めてもらうために、今後様々な防災事業を展開、実施していきます。

来たる、1月22日（木）には、東部公民館に、信州大学理学部名誉教授原山智先生（下横田）をお迎えし、防災講座「松本の地下と地盤はどうなっている？」を開催します。学術的観点から地震の危険性や、防災についての考え方などを学びます。

また、来年度秋には、3年ぶりに避難所開設・運営訓練も実施予定です。東部地区一丸で行う大規模な訓練で、各方面に協力をお願いし実施します。備えあれば憂いなし。地域の安心安全のために、皆さんのご協力をお願いいたします。

ポリ袋に材料を入れて湯せんする調理方法で、ライフラインが止まった状態でも簡単に調理することが出来ます。災害時の食事に活用にできると注目されています。

指導にあたった丸の内消防署の中山消防士は、「通報から救急車到着までの8分間でやれることがある。救命率がぐっと上がるのでぜひ実践してほしい」と初動の救命活動の重要性を語りました。

東町2丁目舞台

「神道祭」で堂々の曳航

10月1日から3日間、市内四柱神社で、例祭神道祭が執り行われ、東部地区からは東町2丁目舞台が奉曳展示に参加しました。松本深志舞台保存会に所属する全18台(深志神社氏子16町会、岡宮神社氏子1町会、四柱神社氏子1町会)が四柱神社に集結する中であつて、堂々とした風格を放ち、無事奉曳展示を完了しました。

かつては東部地区周辺でも複数の町会が舞台を所有し、最盛期には岡宮神社の例祭に11台も



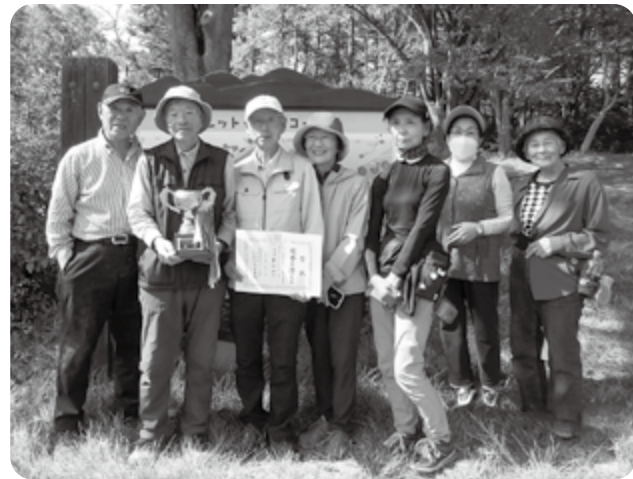
の舞台が奉曳されたとの記録も残っています。時代の経過とともに徐々に数を減らし、今では東町2丁目の舞台が岡宮神社氏子としての最後の1台となりました。



東町2丁目の舞台は、年2回の5月の岡宮神社の例祭と、10月の四柱神社の例祭で奉曳されます。江戸時代から受け継がれる職人魂の美が込められた舞台、皆さんも機会があればぜひご覧になってください。

祝 第68回 松本市 市民スポーツ大会 秋季大会

優勝 マレットゴルフ男子



▲マレットゴルフ東部地区チームの皆さん

10月12日(日)にアルプス公園で開催された、第68回松本市市民スポーツ大会秋季大会マレットゴルフ男子の部において、東部地区代表チーム(小林五郎さん、川上白雪さん、佐野展角さん、村上敏雄さん)が見事優勝を果たしました。

メンバーの小林さんに優勝の秘訣をお伺いしたところ、「いつも練習で使用しているコースなので、自信をもってラウンドできた」とのこと。

出場全チーム中、合計年齢が最高齢という、いぶし銀の布陣で臨んだ4人が、見事快挙を成し遂げました。

これからも益々のご活躍を期待いたします。

各種講座 催し 実施しています!

東部公民館、福祉ひろばでは、「みなさんのやりたい」を応援する各種催しを開催しています。その一部をご紹介します。



10/18 ペネチアンガラス作り講座



10/26 女鳥羽川観察&ちゃんこ鍋会



8/29 終活講座



9/29 健康ウォークin千畳敷カール

松山城とわたし

投稿募集中!

シリーズ企画、「松本城とわたし」では松本城に関する「思い出」や「記念写真や自撮り写真」「日々考えていること」「スケッチや絵画」「短編小説」など、皆様からのさまざまな投稿お待ちしております。

投稿記事は文章なら800字程度、宛先は東部公民館報編集委員会事務局(☎36-8565 東部公民館内)までご応募ください。ご投稿いただいた原稿・作品・写真・絵画等は東部公民館報編集委員会にて掲載を判断いたします。

応募いただいた作品、写真等はご希望により、返却いたします。皆様のご応募、心よりお待ちしております。